

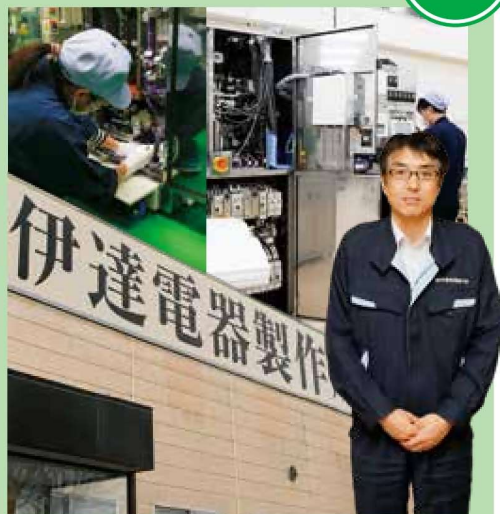


大曲地域と太田地域で半導体製造装置などの電気機械器具の製造を行っているのが、株式会社伊達電器製作所（本社東京都・伊達高代表取締役）です。

同社は、1951（昭和26）年に東京都府中市で電車などに使われるモーター部品の製造業者として創業しました。1953（昭和28）年には有限会社伊達精器製作所を設立し、1971（昭和45）年には業務拡大に伴い株式会社伊達電器製作所に社名変更を行うとともに、秋田県の誘致企業として大曲地域に工場を整備しました。さらに1985（昭和60）年には太田地域に工場を整備し、発電所で使用される制御盤や配電装置の

製造などの事業を開始。1995（平成7）年には現在の主力製品である半導体製造装置の製造を開始しました。

半導体は、スマートフォンや自動車運転支援など、人々の便利で安全な生活に欠かせない電子部品で、その極めて小さな部品の製造には、専用の高精度な加工装置が必要となります。同社は、製造装置の組み立てに必要な技術習得のための社員研修に十分な時間をかけ、高精度な製品を安定的に製造。生産性向上のため、社員の多能工化も進めており、現在の主力製品の製造を継続しつつ、新たなニーズに対応できるものづくりを続けています。



半導体製造を支えるものづくり

株式会社伊達電器製作所[大曲・太田]

業種／半導体製造装置などの電気機械器具の製造
従業員数／40人（大曲工場と太田工場の合計）

★今回の案内人は取締役工場長の山田勝弘さんです。

※多能工…1人で複数の業務や行程をこなすこと